

群星
3月4月号
2023
March-April
隔月発行

Muribushi



クメノサクラ(本部町伊豆味区)

特集

★令和5年度 沖縄振興予算案
～「強い沖縄経済」の実現、県民の暮らしの向上を
目指し、約2,679億円を計上～

- ★ 1 連 載 企 画 沖縄歴史の散歩道 Vol.5

★ 2 特 集 令和5年度 沖縄振興予算案
～「強い沖縄経済」の実現、県民の暮らしの向上を目指し、約2,679億円を計上～

★ 6 連 載 企 画 「あ!これも地団!—沖縄の地域団体商標(地団)活用事例—vol.4」

★ 8 仕 事 の 窓 1 公正取引室の広報・広聴活動!
～入札談合防止研修会、経済界との意見交換会、出前授業～

★ 10 仕 事 の 窓 2 「財務専門官」の魅力発信中! 財政・金融のプロとして一緒に地域へ貢献してみませんか? ～試験申込期間(3月1日～3月20日)～

★ 11 仕 事 の 窓 3 「金融」と「財政」について～大学生と一緒に考える～in沖縄大学

★ 12 仕 事 の 窓 4 第7回「農水産業支援技術展」沖縄が開催されました

★ 12 仕 事 の 窓 5 デジタル食育ガイドブックを活用した動画作成講習会を開催しました!

★ 13 仕 事 の 窓 6 おきなわ花と食のフェスティバル2023が開催されました

★ 14 仕 事 の 窓 7 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」選定事例の紹介

★ 15 仕 事 の 窓 8 第9回「ものづくり日本大賞」受賞者について
～沖縄県から17年ぶりの経済産業大臣賞～

★ 16 仕 事 の 窓 9 沖縄インフラDXルームを開設しました
令和4年12月20日(火)報道関係者を対象に施設紹介を行いました

★ 17 仕 事 の 窓 10 防犯機器搭載タクシー(タクパト)の普及について

★ 17 仕 事 の 窓 11 船員の特定最低賃金が改正されます
～内航鋼船1,000円、海上旅客 1,000円 引き上げ～

★ 18 な か ゆ く い 沖縄角力(すもう)

★ 19 お 知 ら せ ① 独占禁止法相談ネットワークの周知

★ 19 お 知 ら せ ② インボイス制度の実施に伴う独占禁止法・下請法上の問題

★ 20 お 知 ら せ ③ 沖縄復帰50周年記念スタンプラリー第2弾開催

★ 21 内 閣 府 だ よ り 岡田大臣の沖縄訪問

■ 本部町花いっぱい推進協議会伊豆味支部の徳村政邦支部長は「今ではよく米島と伊豆味など同じく限られた地域にしか生育しない貴重な品種です。で、絶やさないように大切に守っています。などに充てるため、クラウドファンディングを実施し、多くの皆様方からもご支援いただきました。」とお話をされました。

クメノサクラは例年3月上旬に開花します。伊豆味区の有志の皆様が心を込めて世話をしたクメノサクラが、今年も満開になることを心待ちにしています。

今回の表紙写真は、本部町伊豆味区で咲き誇る「クメノサクラ」の写真です。クメノサクラは、1950年代にタチバナで発見され、復帰前後に本部町伊豆味区に持ち込まれ、一時は絶滅しかけましたが、関係者の努力により現在では1,000本程度にまで増えています。



クメノサクラ

表 紙 写 真

沖縄歴史の散歩道

湧き水を歩く①

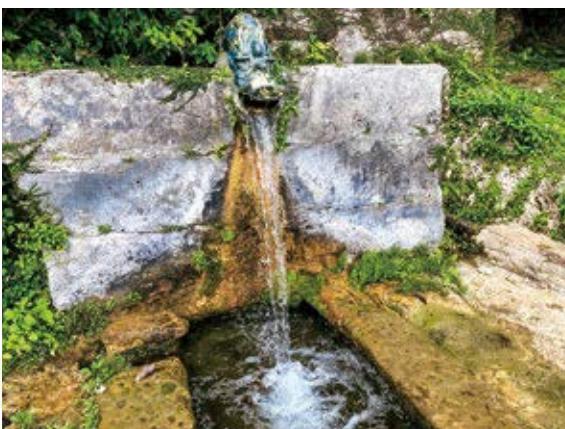
本誌上及び沖縄総合事務局ウェブサイト「オキナワーナーパーツ」にて歴史研究家の上里隆史氏が沖縄の歴史文化の魅力を紹介します。

<https://www.okinawan-pearsls.go.jp/>



大謝名メーヌカー

沖縄の歴史のなかで人々の命を支えたのが「カー」や「ヒーヴィー」と呼ばれた湧き水です。小さな島の沖縄では大きな河川は形成されず、主な水源としては利用されませんでしたが、各地には石灰岩の層と泥岩層の間から湧き出る井泉があり、これが生活で利用されていきました。多孔質の石灰岩は雨水を浸透し、水を通さない泥岩層にあたり地表に流れ出ます。石灰岩がいわば天然のろ過装置の役割を果たし、清水となつて人々を潤したのです。



垣花樋川(カキノハナヒージャー)

沖縄の代表的な湧き水といえば垣花樋川(ヒーヴィー)や金武大川(ウッカガー)。垣花樋川は南城市玉城にある湧き水で、垣花集落南側の急斜面の中腹に位置します。集落から長い石畳道を降りていくと洞窟状

になつた場所から水が出ていて、樋によつて地表へと導かれています。豊富な水量を誇り、付近はため池がつくれられ、夏は多くの子どもたちで賑わう場所です。金武町の並里区にある金武大川も1日の湧水量千トンを超える湧き水で、その水は農業用水としても利用され、付近の米や田芋栽培に役立てられています。

湧き水の有無は沖縄の歴史の動向にも大きく影響したとみられます。宜野湾市の大山付近は田芋の产地として知られていますが、実は宜野湾は森の川をはじめ湧き水が100か所以上もある場所で、こうした湧き水が農業に利用されています。宜野湾の地形は内陸部に石灰岩

上里 隆史
(うえざと・たかし)



琉球史研究家。内閣府地域活性化伝道師。法政大学沖縄文化研究所研究員。早稲田大学大学院修士課程修了。著書に『琉球という国があった』(福音館書店、2020年)、『海の王国・琉球』(ボーダーインク、2018年)、『マンガ沖縄・琉球の歴史』(河出書房新社、2016年)、『尚氏と首里城』(吉川弘文館、2015年)など。NHKドラマ「テンペスト」時代考証や、NHK「ブラタモリ」案内人などメディアでも活躍。

沖縄の歴史のなかで人々の命を支えたのが「カー」や「ヒーヴィー」と呼ばれた湧き水です。小さな島の沖縄では大きな河川は形成されず、主な水源としては利用されませんでしたが、各地には石灰岩の層と泥岩層の間から湧き出る井泉があり、これが生活で利用されていきました。多孔質の石灰岩は雨水を浸透し、水を通さない泥岩層にあたり地表に流れ出ます。石灰岩がいわば天然のろ過装置の役割を果たし、清水となつて人々を潤したのです。



金武大川(ウッカガー)

の台地があり、海岸付近は泥岩層の低地となっています。この台地と低地の間に無数の湧き水が形成されたのです。かつては水はけのよい石灰岩の台地で畑作が行われ、湧き水を利用して海岸の低地で稲作が行われました。琉球の時代、宜野湾は屈指の生産高を誇り、琉球の石灰8万石に対し、宜野湾の謝名村(現在の大謝名)だけで1千石余りを占めるほどです。なお宜野湾はかつて「浦添」の一部でした。浦添は「うらおそい(浦々を支配する地)」と呼ばれ、何人もの王を輩出した琉球王朝発祥の地。そのパワーの源泉は湧き水から作られた肥沃な土地にあつたといえるでしょう。

令和5年度 沖縄振興予算案

～「強い沖縄経済」の実現、県民の暮らしの向上を目指し、約2,679億円を計上～

沖縄は、成長著しいアジアの玄関口としての地理的特性や全国一高い出生率など、大きな優位性と潜在力を有しています。これらを活かして、「強い沖縄経済」を実現し、日本経済成長の牽引役となるよう、国家戦略として沖縄振興策を総合的・積極的に推進していきます。

新たな沖縄観光サービス 創出支援事業

沖縄の自然・歴史・文化などを活かした長期滞在型の新たな観光サービスや、社会貢献型のワーケーションの開発支援、デジタル技術を活用した観光コンテンツの作成等を行うため、約2億円を計上しています。

沖縄国際交流体験促進事業

県内の児童・生徒の国際理解及び外国语習得への関心の高まりを目指すべく、沖縄県在住の外国人宅へのホームステイ等の国際交流体験事業を支援するため、約0.4億円を計上しています。

農林水産物・食品の販売力 強化支援事業

県内の農林水産業者や食品製造業者と観光業者等をつなぐことで、県内の関連産業の活性化を図るとともに、新商品の開発や新ブランドの展開等を推進するため、約1億円を計上しています。

沖縄製糖業体制強化対策事業

製糖業の働き方改革を踏まえた新たな操業体制等に対応するため

の人材確保対策、沖縄県産黒糖の需
要拡大・安定供給対策、含蜜糖工場
における省力化又は省人化に資する
機械整備のため、約5億円を計上して
います。

沖縄域外競争力強化促進事業

域外競争力を強化し、製品等の
移出増等を図るため、ものづくり事
業者が行う設備投資や、物流事業
者のデジタル化等への支援を行うと
ともに、域内循環の強化を図るため
の調査及び実証を行うため、約10億
円を計上しています。

沖縄型産業中核人材育成・ 活用事業

企業の成長を牽引する中核人材
やデジタル化やDX等による幅広い
産業の高付加価値化に貢献できる
人材の育成に加え、県内の中小・
中堅企業に対して経営力等の向上
に向けた官民共同の伴走型の
支援を行うため、約3億円を計上
しています。

沖縄型クリーンエネルギー 導入促進事業

沖縄における2050年カーボン
ニュートラルの実現に向け、クリー
ンエネルギーの導入実現可能性に

関する調査及び、導入促進のため
の実証事業を行う事業者に対する
支援のため、約4億円を計上して
います。



沖縄型スタートアップ 拠点化推進事業

スタートアップ集積拠点(テレワー
ク施設等)で実施するスタートアップ
支援の取組や、県内バイオスタート
アップ等に対して、研究開発及び事
業化・商品化に必要な経費補助のた
め、約1億円を計上しています。

沖縄科学技術大学院大学 学園関連経費



▲子供の居場所における支援の様子

スタートアップ創出拠点となる新たなインキュベータ施設の整備、产学連携等の体制拡充を行うとともに、教員の増員など学園運営及び施設整備に係る取組を支援するため、約196億円を計上しています。

沖縄子供の貧困緊急対策事業

これまでの「子供の貧困対策支援員」の配置や「子供の居場所」の設置に係る支援などに加え、支援が必要な子供を網羅的に把握する観点から、新たに県内市町村のスクリーニング導入に係る経費を新たに支援するため、約17億円を計上しています。

公共事業関係費等

複合一貫輸送ターミナル改良事業
整備内容：岸壁（水深10m）、
航路・泊地（水深10m）等

港湾施設用地
事業主体：沖縄総合事務局、
宮古島市

事業主体
宮古島市

沖縄の観光や日本とアジアを結ぶ物流の発展、県民の暮らしの向上を支える道路、港湾、空港、農林水産業に必要な生産基盤などの社会資本整備とこれらの施設の老朽化対策や学校施設の耐震化等の対策を推進し、災害に強い県土づくりなどを実施します。

また、令和元年10月の火災により焼失した首里城について、首里城復元のための関係閣僚会議において策定された「首里城正殿等の復元に向けた工程表」に基づき、復元に向けた取組を実施します。

これらに取り組むため、約1,262億円を計上しています。

◆道路整備の主要事業

○一般国道506号

那覇空港自動車道 小禄道路

事業区間：那覇市鏡水（
豊見城市名嘉地）

延長：5.7km
車線数：4

◆港湾整備の主要事業

①那覇港臨港道路整備事業 (若狭港町線)

整備内容：臨港道路（若狭港町線）
事業主体：沖縄総合事務局

②平良港漲水地区

◆空港整備の主要事業

東アジアの中心に位置する那覇空港の地理的な優位性・潜在力を活かし、今後の更なる旅客需要に対応できるよう、ターミナルビル前面の高架道路の延伸整備等、空港施設等の機能強化を推進します。

また、那覇空港以外の離島空港も含めて、浸水対策などの防災・減災・安全対策、空港施設の老朽化対策を推進します。



▲小禄道路(瀬長交差点側から北向け撮影) (令和4年12月)

◆農業農村整備の主要事業 (国営かんがい排水事業)

①宮古伊良部地区

整備内容：地下ダム新設2ヶ所

貯水池新設1ヶ所
揚水機場新設6ヶ所

用水路新設55km
用水路新設55km

事業主体：沖縄総合事務局

②石垣島地区

整備内容：ダム改修5ヶ所
頭首工改修3ヶ所

揚水機場新設・改修6ヶ所

用水路新設・改修105km
用水路新設・改修105km

事業主体：沖縄総合事務局



▲平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル(令和4年7月)



▲ICT建設機械(MG)による情報化施工(石垣島)



▲仲原地下ダム施工状況(宮古伊良部)



▲ICTを活用した村営塾(北大東村)



▼沖縄都市モノレールの整備

沖縄の実情に即してより的確かつ効果的に施策を展開するため、沖縄振興に資する事業を県が自主的な選択に基づいて実施できる一括交付金として、約759億円(ソフト交付金約390億円、ハード交付金約368億円)を計上しています。

沖縄振興一括交付金

西普天間住宅地区跡地(返還基地跡地)において、琉球大学医学部及び大学病院の移設を中心とする沖縄健康医療拠点の整備を促進するため、約143億円を計上しています。

沖縄健康医療拠点整備経費

県土の均衡ある発展を図る観点から、北部地域における自立的発展を図るため、北部地域の連携を促進しつつ、産業振興や定住条件整備に資する事業を実施するため、約45億円を計上しています。

沖縄離島活性化推進事業

厳しい自然的・社会的条件に置かれている沖縄の離島市町村が、それ



▲現在の琉球大学医学部及び大学病院

北部振興事業(非公共)

県土の均衡ある発展を図る観点から、北部地域における自立的発展を図るため、北部地域の連携を促進しつつ、産業振興や定住条件整備に資する事業を実施するため、約45億円を計上しています。

一括交付金(ソフト交付金)を補完し、特に沖縄の自立的発展に資する事業であって、機動性をもつて迅速・柔軟に対応すべき市町村等の事業を推進するため、85億円を計上しています。

沖縄振興特定事業推進費

ぞれの地域の実情に応じて実施する、条件不利性の克服・地域の持続可能性の維持向上に向けた事業等を支援するため、約25億円を計上しています。

沖縄振興開発金融公庫

沖縄の小規模離島を結ぶ海底送電ケーブル(一部光ファイバー通信線を含む)の整備等を支援するため、約7億円を計上しています。

沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業

ぞれの地域の実情に応じて実施する、条件不利性の克服・地域の持続可能性の維持向上に向けた事業等を支援するため、約25億円を計上しています。

令和5年度 沖縄振興予算案

(単位:百万円、%)

| 事 項 | 令和5年度 予算(案) | 前年度 予算額 | 対前年度比 | |
|------------------------------------|-----------------------|------------|-------------|-----------|
| | | | 増△減額 | 比 率 |
| 1 公共事業関係費等 | 126,190 | 126,130 | 60 | 100.0 |
| | (1)公共事業関係費 | 121,190 | 121,130 | 60 100.0 |
| | (2)沖縄教育振興事業費 | 5,000 | 5,000 | 0 100.0 |
| 2 沖縄振興交付金事業推進費 | 75,855 | 76,250 | △394 99.5 | |
| | (1)沖縄振興特別推進交付金 | 39,049 | 39,444 | △394 99.0 |
| | (2)沖縄振興公共投資交付金 | 36,806 | 36,806 | 0 100.0 |
| 3 沖縄科学技術大学院大学学園関連経費 | 19,582 | 19,320 | 262 101.4 | |
| | (1)沖縄科学技術大学院大学学園運営費 | 17,496 | 17,524 | △28 99.8 |
| | (2)沖縄科学技術大学院大学学園施設整備費 | 2,086 | 1,795 | 290 116.2 |
| 4 沖縄健康医療拠点整備経費 | 14,262 | 16,263 | △2,000 87.7 | |
| 5 沖縄北部連携促進特別振興事業費 | 4,450 | 4,450 | 0 100.0 | |
| 6 沖縄離島活性化推進事業費 | 2,480 | 2,480 | 0 100.0 | |
| 7 沖縄子供の貧困緊急対策経費 | 1,681 | 1,560 | 121 107.8 | |
| 8 沖縄産業競争力強化・人材育成推進事業 | 1,506 | 1,322 | 184 113.9 | |
| | (1)沖縄域外競争力強化促進事業費 | 1,010 | 915 | 95 110.3 |
| | (2)沖縄産業中核人材育成・活用事業費 | 325 | 306 | 20 106.4 |
| | (3)新たな沖縄観光サービス創出支援事業 | 171 | 101 | 70 168.9 |
| 9 沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業費 | 747 | 747 | 0 100.0 | |
| 10 沖縄製糖業体制強化対策事業 | 500 | 715 | △215 69.9 | |
| 11 沖縄・地域安全パトロール事業費 | 465 | 465 | 0 100.0 | |
| 12 沖縄型クリーンエネルギー導入促進事業 | 361 | 110 | 251 328.9 | |
| 13 駐留軍用地跡地利用推進経費 | 205 | 205 | 0 100.0 | |
| 14 沖縄県産酒類製造業者の自立的経営基盤の構築に向けた調査 | 140 | 0 | 140 (皆増) | |
| 15 沖縄型スタートアップ拠点化推進事業 | 109 | 0 | 109 (皆増) | |
| 16 農林水産物・食品の販売力強化支援事業 | 96 | 0 | 96 (皆増) | |
| 17 鉄軌道等導入課題詳細調査 | 80 | 80 | 0 100.0 | |
| 18 沖縄国際交流体験促進事業 | 36 | 0 | 36 (皆増) | |
| 19 公共交通利便性向上検討事業推進調査費 | 20 | 15 | 5 133.3 | |
| 20 沖縄県内の金融機関等のスタートアップ支援に係る目利き力向上事業 | 17 | 0 | 17 (皆増) | |
| 21 沖縄の高校中退者等に係る人材育成事業 | 15 | 72 | △57 20.6 | |
| 22 戦後処理経費 | 2,593 | 2,742 | △149 94.6 | |
| | (1)不発弾等対策経費 | 2,501 | 2,660 | △159 94.0 |
| | (2)対馬丸平和祈念事業経費 | 21 | 21 | 0 100.0 |
| | (3)位置境界明確化経費 | 6 | 6 | 0 100.8 |
| | (4)沖縄戦関係資料閲覧室事業経費 | 7 | 7 | △0 97.8 |
| 23 沖縄振興開発金融公庫補給金 | 58 | 48 | 9 119.6 | |
| | 2,437 | 1,931 | 505 126.2 | |
| | 200 | 0 | 200 (皆増) | |
| | 10 | 40 | △30 25.0 | |
| | 8,500 | 8,000 | 500 106.3 | |
| 26 沖縄振興特定事業推進費 | 5,369 | 5,502 | △134 97.6 | |
| 合 計 | 267,905 | 268,399 | △494 99.8 | |

(注) 四捨五入の関係で合計費等は必ずしも一致しない。※自動車安全特別会計空港整備勘定計上分を含む。

令和5年度沖縄振興予算案については、以下のホームページもご参照ください。
<https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/33.html>



あ!

これも地団！

商標登録:第5127806号 石垣牛(いしがきぎゅう)

沖縄県農業協同組合

沖縄の地域団体商標(地団)活用事例

地域団体商標制度は、「地域の名称」と「商品(サービス)名」等の組み合わせからなる商標を地域ブランドとして保護することにより、地域経済の活性化を目的とした制度です。

沖縄県内の取組を連載で紹介します。

指定商品又は指定役務

沖縄県石垣島で生産肥育された牛肉

沖縄県の離島・石垣島で生まれ育てられている、黒毛和牛。もともと全国の銘柄牛の仔牛は石垣島産が多く、出荷用として仔牛を育てていましたが、今は肥育牛として生産されており、石垣島を代表する和牛「石垣牛」として認知されています。2000年7月、沖縄で開催されたサミットで各国の首脳陣に絶賛された和牛として一躍知名度を上げました。街では石垣牛のマークを掲げる店舗が数多く見られます。



大切なブランドを「地団」で
保護

「石垣島に多くの観光客が訪れるようになり、石垣牛の知名度も次第に上がっていきました。そんな中、産地不明のものも石垣牛として売られるようになってしまったんです」と話すのは、JAおきなわ(沖縄県農業協同組合、以下、「同組合」とする)八重山地区畜産振興センターの新垣亮太さん。危機感を感じた生産者や小売店、そして同組合が連携をとり、石垣牛のブランドマークを作成し、消費者に明確に伝わるようにしました。

石垣牛の定義

- 「石垣牛」とは、八重山郡内で生産・育成された登記書及び生産履歴証明書を有し、八重山郡内で生後おおむね20ヶ月以上肥育管理された純粋の黒毛和種の、去勢及び雌牛のことをいう。
- 出荷期間は、去勢で24~35ヶ月、雌で24~40ヶ月の出荷範囲以内とする。
- 品質表示は、日本食肉格付協会の格付を有する枝肉特選:歩留等級(A・B)肉質等級(5等級・4等級)銘産:歩留等級(A・B)肉質等級(3等級・2等級)
- 1~3までの条件を満たした枝肉に対し石垣牛ラベルを発行する。
- 店舗販売業者においては、JAおきなわの発行する「石垣牛」ラベルで表示致します。

石垣島の自然豊かな環境で
大切に育てた牛

また「沖縄県石垣島で生産肥育された牛」を「石垣牛」として地域団体商標に申請し、2008年に登録されたことで産地偽装の抑止に繋げたそうです。



生産者の努力と地元企業の
協力で信頼を築く

石垣島で飼育される黒毛和種は約3万5千頭。その中で石垣牛は厳密な定義のもと認定されます。20ヶ月以上肥育すること、純粋な黒毛和種の去勢及び雌牛であること、また枝肉の等級についても定めており、ロゴマークを明示することなどさまざまルールを設け、味と品質を守ることで消費者の信頼を一つ一つ築いていきました。

生産者は同組合が提供するオリジナリ配合の石垣牛専用の飼料を使用し、日々牛の健康管理を行っています。飼料は10年ほど前に組合に加盟する生産者で使用を統一し、品質の安定化をはかりました。現在95%が4~5級の枝肉になることからも徹底した品質管理の結果が伺えます。飼育期間が長く、その分コストもかかりますが、組合を上げて石垣牛のブランド化を進めて行つたことが、今の高い認知度に繋がっています。「生産者、小売店、消費者、そして島の方のケチコミなどもあり、島全体でブランドを作り上げていきました。石垣牛は島の共有財産だと感じます」と新垣さんは語ります。



コロナ禍で感じた 地元消費者の力

観光地・石垣島では、高級食材の石垣牛の消費者は観光客がメイン。ブランド和牛として好評を得ていましたが、2020年から続くコロナ禍で消費量は一気にダウンしたそう。苦境に立たされた石垣牛でしたが、同組合ではこの機会に地元の方にもっと石垣牛を知つてもらうためのアイデアを出しました。出荷基準である月齢を超える牛がいたため、本来1万円相当



石垣牛を使った料理

観光地・石垣島では、高級食材の石垣牛の消費者は観光客がメイン。ブランド和牛として好評を得ていましたが、2020年から続くコロナ禍で消費量は一気にダウンしたそう。苦境に立たされた石垣牛でしたが、同組合ではこの機会に地元の方にもっと石垣牛を知つてもらうためのアイデアを出しました。出荷基準である月齢を超える牛がいたため、本来1万円相当

の石垣牛を5千円の特価で販売したところ、買い求める地元客が殺到し、30分で完売したそうです。「気軽に食べる食材ではないため、地元の方にはそこまで認知されていないと思っていましたが、『やっぱり石垣牛は美味しいね』という島の方々の声を聞き、地元の方達にも愛されていることを実感できました」と新垣さんは嬉しそうに振り返ります。

2020年5月には石垣牛を返礼品としたクラウドファンディングも実施し、首都圏を中心に支援が集まつたそう。「石垣島に行けないから、家で楽しみます」といった声もあり、コロナ禍での巣ごもり食事として好評だったそうです。

牛を守るために、同組合では2021年3月に石垣牛の流通協議会を立ち上げました。今まで石垣島に来てもらい現地でしか食べられないプレミアム感を打ち出しきましたが、首都圏を中心に商圏を広げていき、消費拡大・収入の安定化を目指しました。地団を取得していたこと、長年ブランド化に取り組んできたことで石垣牛は首都圏でも一定の認知度があり、今は4割程度が島外で消費されているそうです。



首都圏への流通を強化し、 消費拡大を図る

石垣牛の付加価値を高めるために、同組合ではさまざまな取組を行つており、例えば国産の飼料を使つた「稻WCS」を行つています。稻WCSとは国産の飼料用米や稻発酵粗飼料（稻ホールクロップサイレージ）の略式名称です。同組合では石垣島で生産した飼料で肥育した石垣牛に挑戦しています。まだ実験段階ではあります。新垣さんは「石垣牛の生産が地元で循環型農業として機能するようになることが夢です」と話します。飼料価格が高騰する中

垣牛を育てることで、よりブランド力が高まると考えているそうですが、「地産地消」という言葉をよく耳にしますが、簡単なことではありません。輸入飼料に頼つていても、世界情勢の影響で、石垣牛の安定供給が難しくなっています。この取組では石垣島産の藁や稻を使用して、輸入に頼らない生産を摸索していきます。そして石垣牛の出産肥で藁や稻を育て、新たな循環を生みだすことを期待しています。食料自給率の低い日本、そして沖縄の中で、循環型農業を目指すことは大きな挑戦で、やりがいがあります」と話す新垣さんからは志を感じます。

お問い合わせ先
経済産業部 地域経済課 知的財産室
☎ 098-866-1730

DATA
JAおきなわ
八重山地区畜産振興センター
住所:沖縄県石垣市大浜391番地
電話:0988-83-2577
HP:<http://ishigakiigyu.com/>

海に囲まれ、ミネラルが豊富な土壌の中、地元で生産された飼料でのびのびと育てられる石垣牛の姿が見られるのもそう遠くはないのかもしれません。島を支えるブランドとして成長していく姿が楽しみです。

垣牛を育てることで、よりブランド力が高まると考えているそうですが、「地産地消」という言葉をよく耳にしますが、簡単なことではありません。輸入飼料に頼つていても、世界情勢の影響で、石垣牛の安定供給が難しくなっています。この取組では石垣島産の藁や稻を使用して、輸入に頼らない生産を摸索していきます。そして石垣牛の出産肥で藁や稻を育て、新たな循環を生みだすことを期待しています。食料自給率の低い日本、そして沖縄の中で、循環型農業を目指すことは大きな挑戦で、やりがいがあります」と話す新垣さんからは志を感じます。

公正取引室の広報・広聴活動!

～入札談合防止研修会、経済界との意見交換会、出前授業～



公正取引室では、独占禁止法違反行為に係る事件調査のほか、未然防止への取組として、各種広報・広聴活動を実施しています。令和4年度のこれまでの取組をご紹介します。

1 入札談合防止の取組

公正取引室では、入札談合行為の未然防止を図るため、国や地方公共団体等に對して研修会等を開催しているほか、職員向け研修に講師を派遣しています。

令和4年度においては、過去の入札談合の事例を踏まえながら、入札談合に關与した職員の動機や下される处罚、入札談合を防ぐための取組などについて説明を行いました。

① 公共入札に関する公正取引委員会との連絡担当官会議

国等からの情報提供の円滑化を図るとともに、各発注機関との協力体制を整備することによって、入札談合行為の未然防止に資することを目的として、公共入札会議を開催しています。令和4年度においては、令和5年1月11日に実施しました。

② 官製談合防止法等研修会

地方公共団体等が入札談合行為の情報収集をより的確に行うことの目的として、県、市町村等を対象とした官製談合防止法等の研修会を開催しています。令和4年度においては、令和5年1月10日～13日に実施しました。



▲竹富町役場における研修会の様子

発注機関が職員向けに官製談合防止法等に関する研修を実施される場合には、公正取引室職員を講師として派遣しています。

令和4年度においては、石垣市、伊是名村、竹富町等に講師を派遣しました。

③ 発注機関が実施する職員向け研修への講師派遣



▲官製談合防止法等研修会の様子

懇談会では公正取引委員会の松風企画官から、「独占禁止法」、「下請法」の概要を事例を交えながら説明したほか、中小企業等がコストの上昇分を適切に価格転嫁できるための取組について紹介しました。参加された方からは、転嫁対策の取組や独占禁止法の違反行為に関するご意見ご質問がありました。



◀沖縄県中小企業家同友会との懇談会の様子



沖縄県中小企業団体中央会との懇談会の様子

2 経済界有識者との懇談会

公正取引室では、県内の有識者との懇談会を開催し、公正取引委員会の活動状況等を説明するとともに、有識者と直接意見交換することにより、県内の経済社会の実情に対する認識を深め、的確な法運用に役立てています。

令和5年1月26日に沖縄県中小企業団体中央会の皆さんと、令和5年1月27日に沖縄県中小企業家同友会の皆さんと懇談会を行いました。

3 学生向け「独占禁止法教室」

公正取引室では、実務経験を積んだ職員を講師として学校の授業に派遣し、将来を担う学生に対して独占禁止法や公正取引委員会の役割等を分かりやすく説明する出前授業「独占禁止法教室」を開催しています。

① 中学生向け独占禁止法教室

中学生向け独占禁止法教室の授業では、生徒が企業経営者の立場になつてライバル企業との競争方法を考え、競争の必要性を学ぶ参加型シミュレーションゲームをしたり、学習指導要領に準拠して作成した副教材や身近な事例などを用いて分かりやすく説明していきます。

また、公正取引委員会の模擬立入検査、模擬事情聴取を実演します。

令和4年度は、令和4年12月16日に石垣市立大浜中学校にて、独占禁止法教室を開催しました。

同校の生徒の皆さん、熱心に講義に耳を傾け、ゲームや寸劇にも積極的に参加してくれました。



▲販売競争ゲームに参加する生徒たち

いまと
た。 学
んでも
る。 社
会的責
任」につ
いて、学
生に



▲オンライン方式で授業を行なう藤岡公正取引室長

② 大学生向け独占禁止法教室

大学生向け独占禁止法教室の授業では、競争政策に対する理解の増進を図るため、独占禁止法の概要、公正取引委員会の役割などを分かりやすく説明していきます。

令和4年度は、令和5年1月12日に琉球大学の学生に対して、オンライン方式による独占禁止法教室を開催しました。

模擬立入検査の寸劇に参加する生徒たち▶



◀生徒からの質問に笑顔で答える公正取引室職員



～行政機関、事業者団体等の皆様へ～

公正取引室では、皆さまのニーズに合わせ、県内各地で所管法律に関する講習会や有識者との懇談会を行っております。

～中・高・大学の先生方へ～

「独占禁止法教室」を授業に取り入れてみませんか？

公正取引室では、公正取引委員会や独占禁止法の役割等を理解してもらうため、学校様のニーズに合わせた方法・内容で独占禁止法教室を開催しています。お気軽に御連絡ください。

◆授業内容(例:中学校の場合)

○キーワードを学習

市場経済、競争、独占、カルテルなどのキーワードを分かりやすく説明します。

○シミュレーションゲームで競争の必要性を学習

生徒が企業の立場になつてライバル企業と販売競争を行い、競争の必要性を学ぶゲームを行います。

○模擬立入検査・模擬事情聴取を体験

公正取引委員会の立入検査や事情聴取の寸劇を行います。

いずれも費用は無料です。
御連絡お待ちしております！



お問合せ先

総務部 公正取引室 TEL:098-866-0049

「財務専門官」の魅力発信中! 財政・金融のプロとして一緒に地域へ 貢献してみませんか?

～試験申込期間(3月1日～3月20日)～



財務局(財務部)の使命



「財務専門官」は、全国10の財務局・財務支局及び沖縄総合事務局財務部において、財政・国有財産・金融等に関する施策を地域の特性を踏まえて実施するとともに、財務省・金融庁の重要施策等を広報し、地域の意見・要望や地域経済の動向を財務省・金融庁に的確かつ迅速に伝達することで、地域に貢献する仕事をしています。

その活躍の場は財務局に留まらず、財務省や金融庁等でも働く機会があり、多くの先輩職員が財政・金融のプロフェッショナルとして活躍しています。

財務専門官って何?

財務省・金融庁でも活躍する財務専門官!



金融庁監督局総務課
信用機構対応室調整係

比嘉 直哉 HIGA Naoya

平成30年度採用
平成30年10月 沖縄総合事務局採用
財務部検査課
令和元年 7月 財務部財務課経理係
令和2年 7月 財務部金融監督課
令和3年 4月 財務省財務総合政策研究所
研修部教務課
令和3年 6月 財務省大臣官房地方課
業務調整室業務調整1係
令和4年 7月 現職

「財務専門官」になるには!

「財務専門官」になるためには、財務専門官採用試験に合格する必要があります。財務部では、「財務専門官」の魅力を知つてもらい、より多くの方に受験していただくため、大学生を対象とした業務説明会を積極的に開催していますので、大勢の皆さんのが参加をお待ちしています。

なお、財務専門官採用試験の申込期間は3月1日～3月20日の20日間で、申込みは、インターネットにより行うこととなっています(本誌裏表紙をご覧ください)。

国・地域社会に貢献したい方、財政・国有財産・金融に興味のある皆さん!「財務専門官」として一緒に地域へ貢献してみませんか?



▲業務説明会の様子



▲財務専門官との座談会の様子(沖縄国際大学)

詳しくは、財務局採用HPへ <https://lfb.mof.go.jp/recruit/zaimusenmonkan/index.html>

説明会情報は、財務局採用SNSでも
発信しています。



@zaimukyoku



@MOF_LFB_recruit



お問い合わせ先
財務部 財務課

098-866-0091

「金融」と「財政」について

～大学生と一緒に考える～ in沖縄大学



▲授業の様子

財務部では、地域の皆さまへ、財務省や金融庁の施策をお伝えするため、出前講座を実施しています。今号では、1月24日に沖縄大学（2・3年生90名）で行つた金融・財政授業についてご紹介します。

授業では、最初に、「成年年齢引下げにかかる金融リテラシー」をテーマに、契約における注意点、クレジットカードの仕組みと返済方法、利用上のメリットや留意点、多重債務に陥らないための注意点等について説明しました。また、金融等トラブルに巻き込まれないための基礎知識として、SNSを通じた消費者トラブルや携帯電話買取詐欺など具体的な事例を紹介するとともに、投資に関するトラブルとして、顔見知り等から「必ず儲かる」「絶対に大丈夫」と勧誘をされても、投資の世界において「必ず

儲かる」等はあり得ないことを説明しました。

続いて、「財政について考える」と題して、財政の役割と現状や、現在、持続可能な社会保障制度の構築に向け「社会保障と税の一体改革」を行つており、消費税率引上げによる增收分は全て社会保障に充て、待機児童の解消や保育無償化など子育て世代のためにも充当し、「全世代型」への社会保障に転換していること等を説明しました。

また、年金や医療など身近な社会保障の事例を交えて説明し、社会保障の給付と国民負担のバランスについて、引き続き国民全体で議論していく必要があることを説明しました。そして、より良い社会にするためには、18歳になつた皆さんのが自身の思いや考えを、選挙を通じて意思表示していくことが大切であ

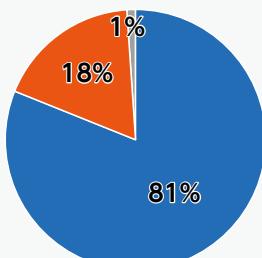


▲財務部職員による説明の様子

ることをお伝えしました。

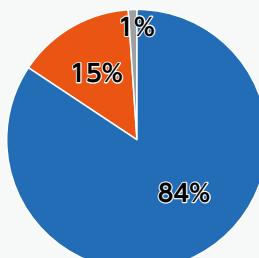
事後アンケートでは、「クレジットカードは、自分が成人している自覚を持つて気を付けて利用する必要があることを理解した」「財政がどれだけ身边にあるのかということをもつと多くの人に実感してもらつことが必要だと思う」等の感想が寄せられました。

Q.「日本の財政」について理解が深まりましたか？



■非常に理解できた
■普通
■あまり理解できなかった

Q.「金融リテラシー」について理解が深まりましたか？



■非常に理解できた
■普通
■あまり理解できなかった

財務部の出前講座については、左記連絡先までお気軽に問い合わせください。

お問合せ先
財務部 財務課（地域連携担当）

098-866-0091



第7回「農水産業支援技術展」 沖縄が開催されました

しました。

令和4年12月6日、7日の2日間、第7回「農水産業支援技術展」沖縄（主催：同実行委員会）が、那覇市で開催されました。

この支援技術展は、沖縄県の農水産業、6次産業化（農業を1次産業としてだけではなく、加工などの2次産業、サービスや販売などの3次産業まで含め、1次から3次まで一体化した産業としてその可能性を広げるものの）の支援を目的に、農水産業・食品加工・流通産業及び6次産業化を支援する最新の技術（機器、装置等）の紹介と共に、有識者等によるセミナーを開催しています。

沖縄総合事務局からは、福島農林水産部長が「我が国の農林水産業と沖縄の農林水産業の将来とは」と題し、基調講演を行いました。また、セミナーにおいて、6次産業化に関する国支援策について紹介したほか、展示ブースにおいて、6次産業化の取組事例や国の支援策、農林水産省が策定した「みどりの食料システム戦略」等についてパネルやパンフレットで紹介



▲福島部長による基調講演



▲商品開発相談・販路開拓商談会の様子

併せて、前回に引き続き、県内農業者・漁業者の新たな販路開拓等の支援を目的とした、商品相談・商談会を開催しました。県外バイヤー17社、県内事業者10社に御参加いただき、県内事業者から「バイヤーの方々からの話はとても参考になった」「引き続き県外バイヤーとの商談を進めていい」との意見を寄せました。今後、商談成立の件数が増えることで新商品開発や販路拡大に繋がり、県産農水産物の利用促進が図られることを大いに期待しております。

令和3年に国の「食育推進会議」が決定した「第4次食育推進基本計画」では、新型コロナウイルス感染拡大防止が求められる中でも、より多くの方に食育に取り組んでいただけるよう、「新たな日常」やデジタル化に対応した食育の推進が重点事項の一つに位置付けられています。

そこで、沖縄総合事務局では、食育関係者や食育に関心がある方を対象に、農林水産省が作成した「デジタル食育ガイドブック」を活用した動画作成講習会を令和4年12月9日開催しました。

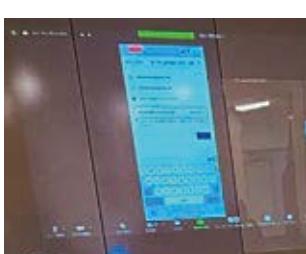
本講習会は会場とオンラインのハイブリッド形式で開催され、農業者や飲食事業者、自治体の食育担当者等が参加し、SNSを活用した食育の情報発信について学びました。講習会では、食育の情報を動画で発信できるように、サンプル動画を実際に撮影し、その動画をSNSにアップロードする方法について講師のスマートフォンの画面を表示しながら説明が行われました。会場参加者から

は、「講師のスマートフォン操作を確認しやすかったので、初心者でも分かりやすかった」、「YouTube動画を投稿し多くの方に見て欲しい」とのご意見をいただきました。

当局では、今後もデジタル化に対応した食育を推進していきます。ご要望等ございましたら、沖縄総合事務局農林水産部食料産業課食育担当までお知らせください。



デジタル食育ガイドブックを活用した動画作成講習会を開催しました！



▲スマートフォンの画面を投影しYouTubeの操作方法を説明する様子



▲スマートフォンを操作している様子

お問い合わせ先
農林水産部 食料産業課
☎ 098-866-1673

おきなわ花と食のフェスティバル 2023が開催されました



「おきなわ花と食のフェスティバル」は、「地産地消」をテーマとし、県産農林水産物の消費拡大及び生産振興を図ることを目的に開催される県内最大規模の農林水産関連イベントです。今年は令和5年1月21日、22日に奥武山総合運動公園で4年ぶりに開催されました。表彰式や品評会、新鮮な県産野菜の販売など多くの催し物が行われ、両日で約9・5万人が訪れました。県産農林水産物やその加工品を多くの方に知って、味わっていただききっかけとなりました。

○[沖縄県農林漁業賞]表彰式、「沖縄、ふるさと百選」認定交付式

農林漁業の經營改善や技術の近代化等で功績があつた農林漁業者や団体を選定する「沖縄県農林漁業賞」の表彰式と、農林水産業と関わりをもち、地域が誇れる魅力あるふるさとづくりに取り組んでいる団体を認定する「沖縄、ふるさと百選」の認定式が行われ、当局からは田中局長が出席し、祝辞を述べました。

○各種品評会等表彰式

花き品評会、フラワーデザインコンテスト、野菜品評会、果樹品評会、野菜・花き産地活動、園芸拠点産地の計6つの表彰式が行わされました。このうち花き品評会・野菜品評会では、高い栽培技術を持つ生産者に、対して農林水産大臣賞が贈られました。当局からは、福島農林水産部長が出席し、祝辞を述べるとともに、表彰状を授与しました。



| 部門 | 受賞者 | 市町村 | 認定 |
|----|----------------|-----------|----|
| 集落 | 南風原町 喜屋武自治会 | 守り繋ぐ結いの文化 | |

| 部門 | 受賞者 | 市町村 | 主な品目 |
|------|-----------|--------------------|----------------------|
| 部門 | 受賞者 | 市町村 | 主な品目 |
| 農産 | 長浜栄包 | 石垣市 | 水稻、さとうきび |
| 園芸 | 兼島弘実・兼島寿乃 | 宮古島市 | マンゴー、さとうきび |
| | 玉城義滿 | 名護市 | 花き(輪ギク、トルコギキョウ) |
| | 真栄田昇 | 今帰仁村 | 花さ(小ギク、輪ギク、ドラセナ) |
| | 島尻秀樹 | 宮古島市 | さやいんげん、さとうきび |
| 畜産 | 上地豪一 | 宮古島市 | 肉用牛繁殖 |
| 土地改良 | 伊平屋村土地改良区 | 伊平屋村 | 農業農村整備事業の推進と管理 |
| 林業 | 伊良波淳世 | 大宜味村 | 木材、木炭 |
| 漁業 | 宮古島市 | パヤオ漁業(ひさ繩漁業)、一本釣漁業 | 守り繋ぐ結いの文化が活力のふるさとづくり |
| 部門 | 受賞者 | 市町村 | 認定名 |
| 部門 | 受賞者 | 市町村 | 認定名 |
| 集落 | 南風原町 | 喜屋武自治会 | |

○沖縄県農林漁業賞受賞者

お問合せ先 農林水産部 農政課
農林水産部 生産振興課

農林水產部 農政課

009886661653 0986611627



「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」選定事例の紹介

「株式会社沖縄UKAMI－養蚕」が
グランプリを受賞！



▲岸田内閣総理大臣から仲宗根代表取締役への楯の授与

内閣官房及び農林水産省は、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を



「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」として選定し、全国に発信しています。第9回となる今年度は、応募総数616件から33団体及び4名が選定され、その中でも最も優れた取組であるグランプリに、県内から「株式会社沖縄UKAMI－養蚕」(今帰仁村)が選定されました。グランプリ受賞は県内初となります。

同社は、地域の生物資源「エリ蚕」から生産するシルクをスキンケア商品に加工、ブランド化して海外進出しており、飼料生産には荒廃農地を活用するほか、高齢者雇用や農業と福祉の連携にも積極的に取り組んでいます。選定に係る有識者懇談会では、絹産業の非繊維分野への進出に加え、世界を視野に日本のシルクを地域から発信する非常に優れた取組であること、消費者視点での商品開発によ



▲就労支援事業所の利用者による繭の選別作業

沖縄版には「南の島々から八重山(やいま)の味つたえ隊」を選定！

また、全国での選定事例以外にも優れた取組があることから、沖縄総合事務局では沖縄独自の特徴ある取組について、令和4年度「沖縄総合事務局『ディスカバー農山漁村(むら)の宝』」として、「南の島々から八重山(やいま)の味つたえ隊」(石垣市)を選定し、令和5年1月26日(木)に選定証授与式を開催しました。

同団体は、八重山地域の食材を活用した商品開発や販売、地産地消等に尽力しています。女性起業者である各隊員が6次産業化に取り組



▲地域食材を活用した加工品



▲選定証授与式の様子

お問合せ先

農林水産部 農村振興課
☎ 098-866-1652



第9回「ものづくり日本大賞」受賞者について

（沖縄県から17年ぶりの経済産業大臣賞）



▲受賞者及び西村経済産業大臣（真ん中）の記念写真



▲沖縄総合事務局での受賞報告会の様子

令和5年1月23日（月）、阿波根昌樹氏（所属：株式会社HPC沖縄）ら5名が沖縄県から17年ぶりに「ものづくり日本大賞」において経済産業大臣賞を受賞しました。

同氏らが開発したハイブリッドプレストレストコンクリート（HPC）は、厚さ20～40mmの超薄肉コンクリートでありながら、高い耐久性とデザイン性を兼ね備えており、錆びない材料を使用することから塩害を受けないという全く新しい技術であるという点が評価されました。

【受賞理由】

ハイブリッドプレストレストコンクリート（HPC）の物性により、自由度の高いデザインが可能となり、従来では不可能であった高いデザイン性と耐久性を両立させ、沖縄の厳しい自然環境『塩害・台風・地震』の課題解決から生まれたHPCは、錆びない材料を使用するため塩害を受けず、地場産業の代表格であるコンクリート製品のグローバル展開の可能性を広げたことが評価されました。

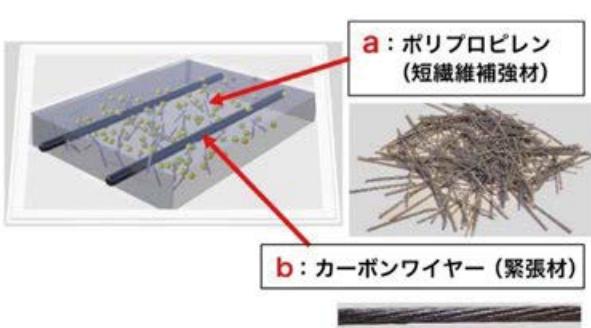
「ものづくり日本大賞」は、製造・生産現場の中核を担っている中堅人材や伝統的・文化的な「技」を支えてきた熟練人材、今後を担う若年人材など、「ものづくり」に携わっている各世代の人材のうち、特に優秀と認められる人材を顕彰するものです。本賞は、経済産業省、国土交通省、厚生労働省、文部科学省が連携し、平成17年より開催しており、今回で9回目を迎えます。阿波根昌樹氏（所属：株式会社HPC沖縄）ら5名は経済産業大臣賞を受賞いたしました。

2. 第9回「ものづくり日本大賞」

阿波根 昌樹 株式会社HPC沖縄一級建築士事務所
西園 博美 有限会社西園博美構造設計事務所
細矢 仁 細矢仁建築設計事務所
多田 修二 株式会社多田脩二構造設計事務所
宮野 伸介 株式会社技建

1. 沖縄の受賞案件【経済産業大臣賞】

ハイブリッドプレストレストコンクリート（HPC）技術の開発

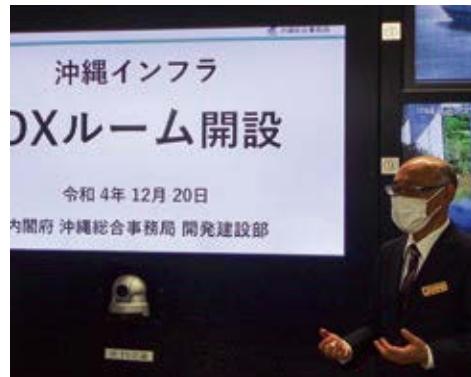


沖縄インフラDXルームを開設しました

令和4年12月20日(火)
報道関係者を対象に施設紹介を行いました



▲DXルーム



▲次長挨拶



▲3Dデータを使った首里城復興の紹介

令和4年12月20日(火)に沖縄総合事務局2号館3階にて「沖縄インフラDXルーム」を開設いたしました。DXルームでは遠隔臨場の実施、VR・AR機器を用いたインフラDX体験が行えるほか、打合せスペース・Web会議ルームの設置がされており、今後はBIM/CIM研修の実施など人材育成の場として活用していく予定です。

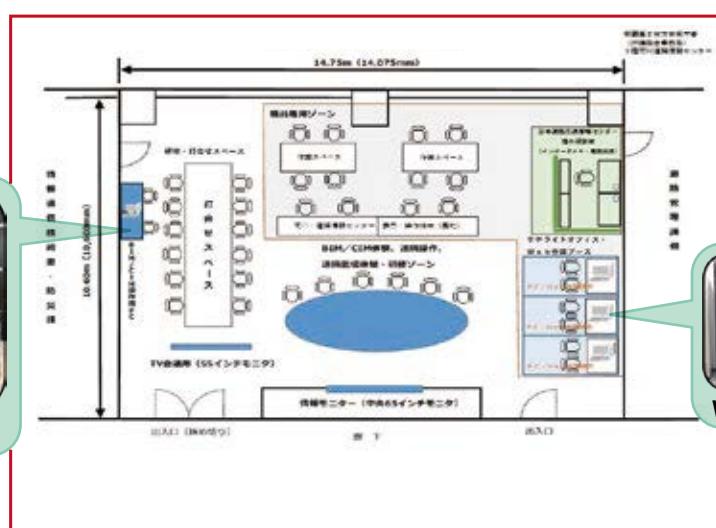
開設にあたっては、畠中次長による挨拶の

後、DXルーム施設の概要説明、3Dデータによる首里城復興の紹介を行いました。また、構造点検などの研修用3Dデータを活用したVR体験も行いました。建設業界は高齢化、担い手不足が進行しています。現状の労働環境を改善させる為にデジタル技術を活用し、生産性向上(施工現場の効率化、省人化の促進等)を図っています。



首里城正殿の画像

VR体験の様子



Web会議ルーム(ブース)



防犯機器搭載タクシー (タクパト)の普及について

「タクパト」とは、ドライブレコーダーや通信機能を持たせた車載コンピューターシステムを搭載したタクシーのことで、運転手が事件・事故に遭遇した際に、タブレットの画面をワンタッチするだけで画像や位置情報を県警に通報することができます。

県における犯罪抑止対策の一環として、沖縄・地域安全パトロール隊による防犯パトロール(青パト)を実施しています。これからも関係機関と連携し「青パト」と「タクパト」が沖縄県の犯罪防止対策に最大限の効果を挙げるよう努めてまいります。



▲タクパトに
掲示される
ステッカー



▲システム搭載のタクパト車内
▲ワンタッチで通報可能

件・事故の通報の迅速化が図られる
ことなどができます。また「タクパト」全車両の
ドライブレコーダー画像を一元管理
しており、県警から要望があった場合
には、事件が発生した現場付近を
走行した「タクパト」のドライブレコ
ダーア画像を迅速に提供し、早期の事
件の検査に寄与することができます。
走行した「タクパト」の約7割がタクパトと
して運行しています。

また、沖縄総合事務局では、沖縄
協力のもと、令和4年12月末時点で、
県内タクシーの約7割がタクパトと
して運行しています。

お問合せ先

総務部 安心・安全対策推進官
☎ 098-866-0066



内航鋼船 1,000円、
海上旅客 1,000円 引き上げ

沖縄総合事務局長決定に係る船員最低賃金【発効日:令和5年4月上旬予定】(すべて月額)

| 業種別 | 職種等 | 最低賃金額 (改正前の額) | 引き上げ額 (増加率) |
|----------------------|-----------------------------|------------------------|-------------------|
| 沖縄内航鋼船運航業及び 木船運航業 | 職員 | 251,750円 (250,750円) | 1,000円 (0.40%) |
| | 若年職員(特定の養成施設課程を修了し勤務期間が短い者) | 235,300円 (234,300円) | 1,000円 (0.43%) |
| | 部員 | 193,150円 (192,150円) | 1,000円 (0.52%) |
| | 部員(海上経歴3年未満) | 183,850円 (182,850円) | 1,000円 (0.55%) |
| 沖縄海上旅客運送業 | 職員 | 248,350円 (247,350円) | 1,000円 (0.4%) |
| | 部員 | 186,900円 (185,900円) | 1,000円 (0.54%) |

船員の最低賃金は、最低賃金法の特例規定により、業種・航行区域・総トン数の区分別に国土交通大臣又は地方運輸局長等により月額で決定されます。沖縄管内適用分(当局長決定)としては「内航鋼船」「海上旅客」の2業種であり、職員(船長や機関長等の役職のある者)、部員(職員以外)それぞれの職種毎に設定されています。改正後の最低賃金額は表のとおりです。

なお、大臣決定の最低賃金は、内航鋼船および海上旅客とともに令和5年2月19日(日)から改正発効され、局長等決定の最低賃金は各地方運輸局等において改正が予定されています。

お問合せ先

運輸部 船舶船員課
☎ 098-866-1838

沖縄独自の伝統文化、沖縄角力

沖縄の相撲は、「沖縄角力（すもう）」と書き、方言ではシマと呼ばれています。その歴史は、琉球王国時代に催事の余興として力比べが始まり、やがてそれが角力へと発展し、15世紀には沖縄角力は現在の形になりました。19世紀はじめに角力好きで名高い尚灝王の登場により、隆盛を極めたと言われています。



1973年10月9日 久米島全沖縄角力大会

所蔵:沖縄県公文書館

沖縄県公文書館

沖縄角力

すもう

力士の
みなさん
かっこいい
ですね！



本土の相撲とは異なる沖縄角力

本土の相撲では、力士がまわしを締めて相撲を取ります。しかし、沖縄角力では角力着（いわゆる柔道着）をつけ、紅白の帯と鉢巻を締めて戦います。



1973年10月9日 久米島全沖縄角力大会

所蔵:沖縄県公文書館

また、本土の相撲のような立ち合いはなく、両手で相手の帯をつかみ、右四つに組んだ状態から審判が背中をたたいたら始めの合図です。

勝負は5分間3本勝負で2本先取すれば勝利となります。相手の背中を土俵につければ「1本」。土俵の外に出た場合や、手が地面についた場合は「勝負なし」と判断されるため、本土の相撲のような「押し出し」などは存在しません。あくまでも、土俵の中で勝負をつけなければならないのが、沖縄角力の特徴でもあり、本土の相撲や柔道との違いです。

挑戦して
みようかな



沖縄角力はどこで行われてる？

沖縄本島の祭りや公式戦など、年間約15～20回ほど大会が行われています。特に久米島では、沖縄角力が盛んです。また、沖縄県からの移住者の多い横浜市鶴見区などの県外や、ブラジルやアルゼンチンなどの海外でも盛んに大会が開催されています。機会があれば、是非観戦・参戦してみてはいかがですか？

見て
みたいな



独占禁止法相談ネットワークの御利用をお待ちしています。

◎このようなことでお困りではありませんか？

- マーケティングの内容が独占禁止法に違反？
- 注文どおりなのに、取引先から一方的に返品された。下請法に違反じゃないの？



商工会議所及び商工會では、独占禁止法及び下請法の相談を受け付けております。内容、御希望により公正取引委員会の窓口を紹介します。



御相談は、お近くの商工会議所及び商工会または、内閣府沖縄総合事務局総務部公正取引室（☎098-866-0049）までお願いします。

インボイス制度の実施に伴い、 買手（親事業者等）と免税事業者（下請事業者等）との取引において、 どのような行為が独占禁止法・下請法上問題となるのだろう？

・買手と免税事業者との取引でどのような行為が独占禁止法などで問題となるか

▶ インボイス制度への対応に関するQ&AのQ7で、インボイス制度の実施に伴い、買手と免税事業者との取引で想定される独占禁止法・下請法上問題となる行為について解説しています！

(URL)https://www.jftc.go.jp/dk/guideline/unyoukijun/invoice_qanda.html



・親事業者と下請事業者との取引でどのような行為が下請法上問題となるか

▶ インボイス制度の実施に伴い、親事業者と下請事業者との取引で想定される下請代金の減額、買いたたきについて、絵を用いて解説しています！

(URL)https://www.jftc.go.jp/dk/guideline/unyoukijun/invoice/invoice_jirei.pdf



・【動画】でも解説します！

▶ 上記の解説は動画でも御覧いただけます！是非御視聴ください！

(URL)<https://www.youtube.com/watch?v=gbNRYV6Dgqq> ※動画視聴期間：令和5年9月30日まで



下請法・優越的地位の濫用規制に係る相談窓口
内閣府沖縄総合事務局 総務部 公正取引室
☎098-866-0049（直）

 沖縄総合事務局
内閣府

 公正取引委員会
Japan Fair Trade Commission

沖縄復帰50周年記念 スタンプラリー 第2弾開催

沖縄復帰50周年を記念して、これまでの水資源開発の取組等を広く紹介し、改めて水資源等の重要性を周知することを目的に、北部ダム統合管理事務所においてスタンプラリーを実施したところ、コンプリート特典の規定数に達し、好評のうちに第1弾を終了しました。

第1弾の結果、県内外問わず多くの方々がダムを訪れる機会となりましたので、更に水源地やんばるの自然やダムの魅力を広く認識してもらうために、現在「スタンプラリー第2弾」を開催しています。

スタンプラリー概要

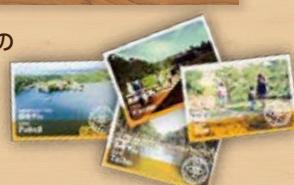
- 実施期間:令和4年12月28日(水)～実施中(特典がなくなり次第終了します。)
- 実施場所:北部ダム統合管理事務所 所管9ダム
- スタンプラリー特典:9ダム記念カード下敷き

こちらのQRコード
からイベントの詳細が
確認できます。



記念カードもらえます

ダムを訪れるごとに通常の
ダムカードの他、
50周年記念カード
(9ダム)も
配布しています。



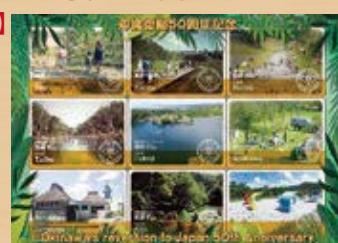
各ダムの記念カード9枚全て集めると、国営沖縄記念
公園事務所協力のもと、火災により焼失した首里城の
復興への人々の思いが裏面に浮かび上がってくる工
夫をしています。



全ダム訪ねてコンプリートすると

以下の50周年記念下敷きがもらえます。

【表面】



【裏面】



内閣府だより

岡田大臣の沖縄訪問



▲西崎展望台(日本最西端の碑) 視察(与那国町)



▲八重山戦争マラリア犠牲者慰靈の碑
参拝・献花(石垣市)



▲石垣港離島ターミナル(石垣市尖閣諸島情報発信センター) 視察(石垣市)



▲平良港(平良港国際クルーズ拠点整備事業) 視察(宮古島市)

令和5年1月17日～19日にかけて、岡田沖縄担当大臣は沖縄県(石垣市、与那国町、宮古島市)を訪問し、離島地域における沖縄振興策の現場において、事業の視察や首長との意見交換を行いました。


知られざる沖縄の魅力を発見


写真投稿

オススメの記事

南城市

南城市特集～深い歴史を刻んだ多くの歴史・文化史跡が豊富な街～

「OKINAWA41」では、
沖縄の知られざる魅力を発信しています

内閣府で運営しているウェブサイト「OKINAWA41」では、フォトコンテストや現地レポートなどで、沖縄の知られざる魅力を発信しています。
「OKINAWA41」へは右のQRコードか、URL
(<https://www.okinawa41.go.jp/>) からどうぞ。



地域の未来を 切り拓くのは



財政・金融の 知識と情熱だ。

2023年度 財務専門官 採用試験

受付期間：3月1日(水)～3月20日(月) 第1次試験：6月4日(日)



財務省財務局

財務省大臣官房地方課試験係
TEL.03-3581-4111(内線2775)

詳しくは、財務局採用HPへ [財務専門官](#)



@zaimukyoku



@MOF_LFB_recruit

